



高萩市長
大部 勝規

明けましておめでとうございます。
皆様には、平成31年の清々しい新春を健やかに
お迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年は、市民の皆様から多くのご支援をいた
だき、高萩市長を拝命させて頂きました。
誠に光栄に存じますとともに、その職責の重さ
を改めて痛感しております。

私は選挙において、「シフトチェンジ」を掲げ、
市民の目線に立って、真に市民が求めているも
のに取り組んでいかなければならないと訴えて
まいりました。数えきれないほど多くの市民の
皆様から高萩市に寄せる思いを直接聴いてまい
りました。いたるところで「まちに元気がない」

と聞かされたものの、一方で「このまちは自然
が多く住みやすい」とまちへの愛着を語る皆さ
んに出会いました。今、市民の皆様は何を考え
どの様なまちづくりを望んでいるのかを直接お
聞きしながら、施策に活かしていきたいと考え
ました。
「市長室開放」事業を昨年7月から開始いたしま
した。

また、「第5次高萩市総合計画」に掲げる基本
政策であります①安心を支える「保健・医療・福
祉」、②たくましさを育む「教育・文化」、③元気を
引き出す「経済・産業」、④快適を見守る「生活環
境」、⑤便利さを生み出す「社会基盤」、⑥底力を
高める「地域経営」に沿った事業を積極的に展開
するとともに、「誘致事業」、「交流事業」、「支援事
業」の3つを政策の柱として、市民主役の市政を
進める事業を推進してまいりました。

さらに、「高萩市創生総合戦略」を基に、高萩市
人口ビジョンで示した将来展望を遂行するため
に、国が策定した「まち・ひと・しごと創生総合戦
略」の基本的な考え方を踏まえ、人口減少と地
域経済縮小の克服に係る事業の推進を図ってま
いりました。

本年も引き続き「第5次高萩市総合計画」に掲
げる基本政策の下、3つの政策の柱に沿った市
民主役の市政を進める事業を展開し、「高萩市創
生総合戦略」に掲げた基本目標を達成するため
の各事業についても、PDCAサイクルを実行
し、人口減少社会の中にあっても、市が活力ある
街づくりを進めるための施策を推進してまいり
ます。

東日本大震災からの復興のシンボルでもある
本庁舎の再建工事が完了し、今後は、市民生活に

必要な一般廃棄物処理施設整備、年少人口の減
少や施設の老朽化に伴う幼児教育・保育環境整
備、昨夏の災害ともいえる猛暑を受けた熱中症
対策として全小中学校へのエアコン整備及びI
CT教育環境整備などの子ども教育環境の充
実、中心市街地活性化など、新たな高萩市発展に
向けた施策に取り組まなければなりません。

今後増加が見込まれる社会保障経費や公共施
設の老朽化対策経費、住宅公社改革推進債の償
還経費に加え、一般財源等の減少が見込まれる
厳しい状況ではありますが、限られた財源の中
にあっても施策を重点化し、効率的に事業を推
進することによって無駄を省き、行政と市民、企
業、さらには国・県及び周辺自治体と協力、連携
の下、「市民が主役の市政」、「元気で活力ある高
萩市」の実現を目指してまいります。

今年11月に市制施行65周年の節目を迎えま
す。10月にはいきいき茨城ゆめ国体が開催さ
れ、高萩市はウエイトリフティング競技と軟式
野球競技の会場となっております。

市民の皆様と一体となって大会を盛り上げ、
高萩市が更に飛躍するよう取り組んでまいりま
す。

未来への責任を果たし、「住んで良かった」と
子どもたちが誇りを持って語れる高萩市を創る
ために、初心を忘れることなく、職員と共に誠心
誠意取り組んでまいりますので、皆様のより一
層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し
上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして、素晴らしい
年になりますようご祈念申し上げ、年頭のごあ
いさつといたします。